回　覧

種小だより

学校教育目標
○ 学び合い 高め合う子ども
○ 美しさを求め 心の豊かな子ども
○ たくましく 健康な子ども
○ みんなと協力し合う子ども

今金町立種川小学校通信 令和４年7月22日発行　第4号

【重点教育目標】自ら伸びる　伝え合って伸びる　夢に向かって伸びる種小っ子の育成

倍速で楽しむ子どもたちへ

今金町立種川小学校長　黒 川　貴 功

１学期７２日間が無事に終わりました。コロナ感染状況がだいぶ落ち着いてきたため、今年の運動会では３年ぶりに自治体の競技を実施できました。昨年度、延期を繰り返した修学旅行も、無事に予定通りに行えました。そして、何年間もマスク着用が必須だった学校生活でも、マスクなしで活動できる場面が増えてきました。一定のコロナ対策を行いつつ、学校の教育活動（特に、合唱や調理実習など）も実施できるようになりました。（感染拡大の実態によっては、また大きく変わることもあります。）新しいコロナ株に置き換わることが心配されていますが、「ｗｉｔｈコロナ」の時代にあった学校運営を進めて参ります。

話は替わりますが、私が初めてインターネットに触れたのは私が２５歳の時でした。ｅメールを使うことへのあこがれがあったように記憶しています。今の子どもたちはどうでしょうか。生まれた頃からインターネットに触れ、その便利さを当たり前として生活しています。そのような世代を「Ｚ世代」というそうです。（他にも「スマホ世代」「デジタルネイティブ世代」などの呼称もあるそうです。）親や教師とは大きなジェネレーションギャップがあります。驚かされるのは、動画サイトや録画したテレビドラマなどを倍速で見て楽しむことです。（我が家の子どもたちもそうでした。）少ない時間でより多くの情報を得ようとしているのでしょう。大人からすると、それで理解できるのか、楽しめるのかと疑問に思ってしまいます。毎日、膨大な情報を得ることが当たり前である上に、さらに多くの情報を欲してしまう、そんな世代とも言えます。スマホやゲームのしすぎは目に悪いでしょうし、脳の成長への影響も心配ですね。

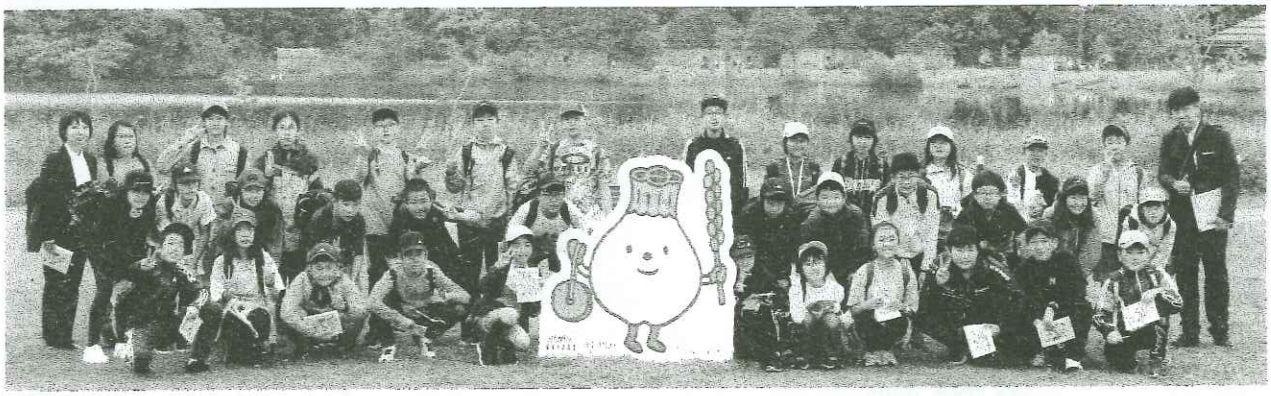
夏休みには、情報過多の時間から、ぜひゆっくりと文字、活字に触れる時間を増やしてみてはいかがでしょうか。先日の校内で「ブックフェスティバル」が行われ、子どもたちはたくさん本を借りていました。行間に込められた登場人物の思いや作者の意図などに思いを巡らすのもいいと思います。また、今金町のエッセイコンテストの執筆もあります。自分の心と対話して、ぴったりの言葉を選んで文章で表現する、そんな作業をゆっくりと楽しんでほしいです。

夏休みが始まります。楽しい夏休みにするために大切なことは、早寝早起き朝ご飯です。いろいろな楽しい思い出を作るためには、夜遅くまで起きていて、朝はだらだらとお昼近くまで寝ているという生活では難しいでしょう。夏休みが終わった後に、子どもたちから楽しかった思い出をたくさん聞かせてもらいたいです。

１学期、こうして無事に終えることができるのも、保護者や地域の皆様からご支援、ご協力いただいたからです。改めて感謝申し上げます。２学期からもよろしくお願いいたします。

今金町合同修学旅行に行ってきました

６月３０日～７月１日、今金小学校６年生と合同で、登別方面へ修学旅行に行ってきました。１日目は、ウポポイ，マリンパークニクス、地獄谷の見学を行い、登別温泉に宿泊しました。２日目は、火山科学館，ルスツリゾートで楽しんで帰ってきました。前日の大雨の影響がないか心配でしたが、雨にもあたらず、参加した子どもたちは班ごとの活動等で自分の役割をしっかりと果たし、交流を深めることもできました。少人数での学校生活を送っている種川小学校の子どもたちにとって、団体で一緒に活動する機会はとても重要です。みんなと行動を共にし、きちんと相手に自分の考えを伝えること、そして、相手の様々な考えを受け止めることの大切さを修学旅行で学んでいくことができるからです。これからも宿泊体験学習を通して学んだことを、今後の生活に生かしてほしいと思います。



ウポポイ民族共生象徴空間（中央は、PR キャラクター「トゥレッポん」）

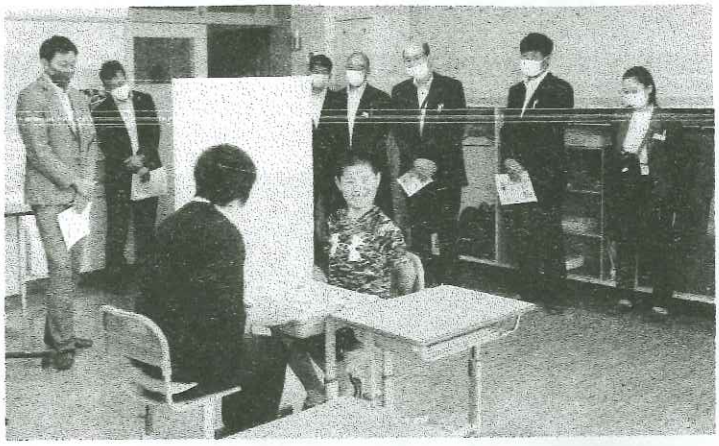
ブックンで本をたくさんかりました！

７月１２日（火）体育館で本の貸し出しを行いました。ブックフェスティバル方式で表紙が見えるように並べているので、自分好みの本を選びやすくなっています。今、興味のある本や夏休みに読書をする本を、みんな真剣に選んでいました。休み時間などに読書をする児童もいますが、ぜひ夏休みの時間を使って、ゆっくりと読書を楽しんでほしいと思います。読んだ本の内容やおもしろさを教えてくれたらうれしいです。

学校訪問ありがとうございました

７月７日（木）、３時間目から、今金町教育委員、民生委員児童委員の学校訪問が行われました。授業を参観した後、学校の現状・課題に向けた取組の説明、学校と地域の連携を深めた授業の様子について交流しました。今金町教育長　中山秀悦様　はじめ各委員から「授業を子どもたちが楽しんで取り組んでいる」「ふるさと先生から学ぶ経験は、種川小の魅力ですね」と教育内容の充実・向上につながるご助言をいただきました。今回の学校訪問でのご指導・ご助言を今後の本校の教育活動に生かして参ります。

ふるさと先生吉田学さんの説明を真剣に聞く６年生



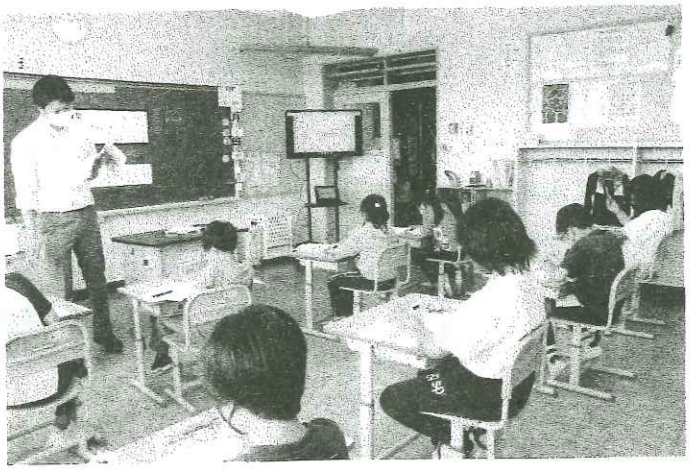
つくし学級「カードであそぼう」の学習の様子

授業参観ありがとうございました

今年度の初めての参観日には、多くの保護者の方々にお集まりいただきまして、ありがとうございました。４月の一斉参観日が中止となったため、三か月が経過し大きく成長した子ども達の姿をご覧いただけたかと思います。その中でもどんどん学校に慣れ、笑顔で生活をしている４名の一年生には、特に成長を感じます。今後も、子ども達の育ちの姿を保護者や地域の方と共有する機会を設けていきたいと思います。

２３日から夏休みに入ります。それぞれ、子ども達は夏休みの計画を考えています。保護者の方の力を借りながら、自分の目標達成のために努力してほしいと思います。全員そろって元気な顔で２学期を迎えられることを願っています。特に、交通事故、水の事故、熱中症などに気をつけるようご家庭でもご指導をよろしくお願いいたします。

１年「たし算」、２年「水のかさ」に取り組む児童



「数のしくみ」を調べている３・４年生

ふるさと先生～岸　徹也先生～

７月１日（金）、ふるさと先生である岸徹也先生を講師としてお招きし、陸上での水泳指導を行いました。岸先生は、「けのびの仕方」「泳ぐときの腕の動かし方」など、水泳が苦手な子どもにも安心感を与えてくれるように丁寧に事前指導してくださいました。４日（月）プール開きとなり、指導も始まりました。１１日（月）は室温、水温ともに十分の中、岸徹也先生の指導のもと、基本の「けのび姿勢からクロールの泳ぎ方」を練習しました。昨年度の記録の更新を目指して、真剣に取り組んでいました。

新体力テスト～健やかな体を育むために～

子どもたちの健やかな体の育成や、基礎的基本的な技能や体力の向上を目指し、今年度も新体力テストを全校児童で実施しました。昨年度の自分の記録を上回るように、放課後に種川塾で「なわとび」「ボール投げ」を取り入れ、児童一人一人が目標を持って取り組みました。結果を集計して、今後の授業改善や教育課程の見直しに生かして参ります。

今金町ＰＴＡ連合会　標語コンクール　入選おめでとう！！

教　育　長　賞・・・６年　小　林　華　世さん　「あいさつは　人と人を　つなぐ鍵」
種川小ＰＴＡ会長賞…６年　藤　倉　　識　さん　「友達に　感謝を伝える　ありがとう」
優　　秀　　賞・・・４年　阿知波　凛太郎さん　「家族には　助けてくれる　親がいる」

８　月　行　事　予　定

１８	木	始業式	２５	木	吉田先生来校
１９	金	水泳学習	２６	金	水泳学習着衣泳　貯金日
２２	月	水泳学習発表会　カイラ先生来校	２９	月	町内幼小芸術劇場　集会　クラブ
２４	水	カイラ先生来校　眼科検診	３１	水	二町合同研のため午前授業